

①個別データシート

種類 製品

英名 molybdenum billet

整理番号: JP317010

分類 非鉄金属

和名 金属モリブデン(焼結ビレット)

・GHG排出量 9.08E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類 モデルデータ

・技術記述子 金属モリブデン,焼結ビレットの製造

・技術の内容と機能 (金属モリブデン粉末)～高温焼結
金属モリブデン粉末を成形、水素雰囲気下で焼結する。
焼結ビレットは圧延、押出等で板、棒、線等への加工に供される。

・情報源

産業環境管理協会(レアメタル)(2008)
日本金属学会編,“金属便覧改訂4版”
資源・素材学会資源経済部門委員会/東京大学生産技術研究所編,“世界鉱物資源データブック”,オーム社(2006)
文献等より、製造プロセスをモデル化し、作成

・データ作成者コメント

モリブデン粉末を圧縮成形し、水素雰囲気下で約2000℃で焼結すると仮定し、エネルギーを高温焼結の事例をもとに推算。

・適用範囲

金属モリブデン粉末を焼結して製造した焼結ビレット

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、金属モリブデン粉末(金属モリブデン(粉末、99.97%以上))由来のCO2(化石資源由来)、電力,系統電力(加熱エネルギー)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分		品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	加熱エネルギー	電力,公共	JP120001	7.11E+00	kWh	
資源/原材料	中間フロー	入力	水素	水素	JP310041	2.20E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	金属モリブデン(粉末、99.97%以上)	金属モリブデン,粉末	JP317064	1.00E+00	kg	
製品	中間フロー	出力	モリブデン焼結ビレット	金属モリブデン,焼結ビレット	JP317010	1.00E+00	kg	